

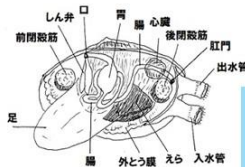
谷津干潟の日 記念講演会

「地球温暖化と干潟の役割」

講師：吉村和就（国連テクニカルアドバイザー）

水質浄化のしくみ Water purification system

- ・貝やゴカイが水をろ過し浄化



アサリの成体 (10 g)
水質ろ過能力
1000 mL/1時間

- ・微生物が有機物を分解処理
- ・汚れた水を浄化する働き

植物性プランクトン：珪藻類、渦鞭毛藻
光合成を行う
動物性プランクトン：ミジンコ類
活発に行動する



2025年6月8日（日）

習志野市

谷津干潟自然観察センター



講師紹介：吉村和就

長年、大手エンジニアリング会社にて営業、開発、市場調査、経営企画に携わる。国の要請により国連ニューヨーク本部に勤務、環境審議官として発展途上国の水インフラの指導を行う。

その間多くの講演（英語、日本語）をこなし、また、関連業界紙や専門誌、海外メディアに数多くの寄稿。さらに、NHKクローズアップ現代、TBS、テレビ東京、フジテレビ等で、水問題を国民にわかりやすく解説。最近はその教育に情熱を注いでいる。

【経歴】

- 1972年 花菱インフィルコ株式会社（営業、企画、生産）
- 1984年 株式会社制作所本社 経営企画部長
- 1988年 国連ニューヨーク本部 経済社会局・環境
- 2005年 グローバルウォーター・ジャパン設立 代表

【委員等】

- 国連テクニカルアドバイザー
- 水の安全保障戦略構築・技術普及委員長
- 経済産業省「水ビジネス国際展開研究会」委員
- 環境省「水ビジネスフォーラム」委員
- 千葉県習志野市国際交流協会 会長
- 日本水フォーラム 理事

【保有特許】 水質汚濁防止装置など8件（共同も含）



地球温暖化防止 二酸化炭素の吸収

- 海洋は年間 103億トンのCO₂を吸収
- 人為的に排出されるCO₂（348億トン）
の約30％に相当（2024年）

干潟による地球温暖化防止



プラス効果 適切に環境保全	• 干潟地質がCO₂を湖底に固定 • 生態系（藻や水草）でCO₂固定 • 都市型ヒートアイランド現象緩和
マイナス効果 放置すると	✓ 富栄養化で水質悪化 ✓ 有機物分解でメタンガス発生 ✓ 悪臭発生

人間社会と干潟の関わり

- レジャー・観光地として・・・潮干狩り
- 漁業資源の供給
- 文化・歴史との結びつき
- 多様な生物種の保全（干潟固有の生物）
- 幼・稚魚の保育場の提供
- 鳥類への餌場・休息場の提供
- 海岸線の保全（波浪の抑制）
- 環境学習（干潟生物・鳥類の観察）



写真：谷津干潟自然観察センターHPより

干潟を守るため、私たちに 出来ることは？

- ・保護活動・自然再生事業の参加
- ・クリーン清掃活動・環境教育（漂着ごみの撤去）
- ・干潟に優しい社会作り（植林、エコトープ）
- ・地域の干潟保全活動へのボランティア参加

